

子ども支援者養成講座
チャイルドライン MIE 「受け手養成のための講習会」
～ネットを利用した相談をめざして～

チャイルドラインとは、指示しない・指導しない・傾聴することで、かけ手である子どもがエンパワーメントすることを支援する電話です。実施拠点は三重県内に7か所あります。あなたも講習会に参加して、受け手ボランティアをしてみませんか。尚、子ども支援に関わる方にもおすすめの講座です。

今回の講座は、子どもの環境の変化に応じたメディア・メール等最新の内容です。

子どもの権利を保障し、子どもが豊かに育つ地域づくりに興味のある方は、ぜひご参加ください。

<参加費> 大人 6,000 円
 コース(12歳～25歳まで) 3,000 円
 1プログラムのみ大人 2,000 円
 1プログラムのみコース 1,000 円

日程	時間	演題	会場	
9月10日 (土)	10:00～12:00	チャイルドラインとは	三重県津庁舎	
	13:00～15:00	話し言葉と文章表現の違いと子どもの状況の見立て		
9月11日 (日)	10:00～16:00	午前:コミュニケーションとは 午後:ロールプレイ・ワークショップ		
9月17日 (土)	10:00～12:00	子どもにはチカラがある ～子どものエンパワーメントを支えるおとなの役割		
	13:00～15:00	いじめと不登校・子どもとメディア		
9月24日 (土)	10:00～12:00	ゲーム機・タブレット依存・スマホ子育てが子どもの心に及ぼす影響		アスト津イベント情報コーナー
	13:00～15:00	子ども虐待～暴力が子どもに及ぼす影響・子どもの視点で性・DVを考える～		
9月25日 (日)	10:00～12:00	子ども支援のまちを創ろうーチャイルドライン活動に子どもの権利条約を活かす		三重県津庁舎
	13:00～15:00	オンライン相談の特性		
9月19日 (月・祝)	13:30～15:30	子どもの気持ちを受け止める		アスト津ミーティングルーム

詳細につきましては(特)松阪子どもNPOセンターまでお問合せください。

●チャイルドラインMIE

(きいてほしいな…) 子どもの心を受け止める
 18歳までの子ども専用電話
0120-99-7777
 毎週 月曜日～土曜日
 午後4:00～午後9:00

●こどもほっとダイヤル

(たすけて!も言える) 子どもだけが相談できる
 18歳未満の子どものための相談電話
0800-200-2555
 毎日 午後1:00～午後9:00
 (12月29日～1月3日はお休み)

お知らせ

●表現ワークショップ

*7/24(日)
 NPO法人あそび環境Museumアタフ・バーバ代表
 北島尚志さん講演会「まちをあそぶ」
 会場 松阪市市民活動センター
 *9/11(日)
 大人のための表現ワークショップ
 *10/15(土)
 「闇忍者」
 対象年齢 小学5・6年生
 *10/16(日)
 「まちをあそぶ」
 対象年齢 小学1～4年生

●10/8(土) 里親シンポジウム



移転して1年が経ちました

昨年4月より、日野町のカリヨンビル1階に事務所を移転しました。ふらっと事務所を訪ねてこられる方もあり、地域のイベントや、お祭りへの参加も増え、当センターについて知っていただく機会がひろがりました。月に1度ですが、松阪市中心商店街の委託を受け、子育て中のお母さんお父さんを応援するために、イベントやお買い物の際に託児を行いました。

10月には、岡寺山継松寺の観音市へ声をかけていただき、子どもフリーマーケットを行いました。地域の人たちが買い物に来てくださり、子どもたちも店長として真剣にやり取りをしていました。

今後も子育ての拠点として、地域の人々をつながりあい、子ども支援者を増やしていきたいと思っております。



子どものためのシェイクスピア「オセロー」

大人も子どもも同じ空間で一緒に楽しめる舞台となっており、シェイクスピア作品の面白さを分かりやすく舞台化し、幅広い層の人達を魅了し続けている舞台です。今年、『オセロー』をお届けします。

ベニスの将軍でムーア人のオセローは、奸臣(かんしん)イアーゴの計略にかかり、妻デズデモナの貞操を疑い殺すが、のち真実を知ったオセローは自殺する…。シェイクスピアの四大悲劇の一つとして知られている作品です。

舞台芸術体験として、親子でぜひ生の舞台をご覧ください。

●日時 8月6日(土) 開場 17:00 開演 17:30 (終演 19:30予定)

ロビー企画 15:30～

●会場 三重県総合文化センター 三重県文化会館 中ホール

●対象 小学生以上 ※未就学児の託児サービス 1人1000円

●料金 <1階指定席> (会員) 大人 5000円
 18歳以下 2000円
 (一般) 大人 5500円
 18歳以下 2300円
 <2階自由席> (会員) 2500円
 (一般) 2800円
 <2階高校生自由席> 500円

ロビーでは
 県内各地の物産
 販売や楽しい催し物
 を企画しています!
 お楽しみに!



【上記のお問い合わせ・お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL0598-20-8344 FAX0598-20-8345

くわしくはホームページで! [松阪子どもNPOセンター](#) [検索](#)

●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●

個人正会員・参加会員: 年8,400円 賛助団体会員: 年1口10,000円 支援会員: 年1口3,000円
 ※入会金: 300円

5月末会員数 正会員: 27名 参加会員: 6名 支援会員: 86名 賛助団体会員: 25団体

【賛助団体会員】	医療法人 桜木記念病院	東海印刷株式会社	松阪市健康体操連絡協議会
医療法人 イワサ小児科	ささおこどもクリニック	東海シール株式会社	まんのう整形外科
うれしの 太田クリニック	株式会社 ジェントリー	ナガフジ産業株式会社	医療法人 南産婦人科
大久保クリニック	上瀬クリニック	はせがわこどもクリニック	医療法人 社団 鷺尾小児科
おおたクリニック	医療法人 たるみ内科胃腸科	健康体操 ひまわり会	他一団体
岡田パッケージ株式会社	医療法人 地主矯正歯科クリニック	株式会社 富士土地	
医療法人 河合産婦人科	鎮守の森を夢見る会・その二	株式会社 フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵	

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0084 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F (開所日・時間 月～金10:00～17:00)
 TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp

ハローベビープログラム

～子どもの権利は胎児から～

(特) 松阪子どもNPOセンターは「子どもが主体である」ととらえ、子ども・子育て支援をしています。社会は核家族化、少子化が進み、赤ちゃんに触れることがないままに出産する人が多くなってきました。また地域社会における人間関係が希薄になり、「助けて」が言いにくい姿がみられます。今回、松阪市中心商店街活性化促進協議会のご協力を得て、初めての妊娠出産をされる方とパートナーを対象にハローベビープログラムを開催します。出産までの過程は人それぞれですが、今まで自分中心で過ごしていた生活が、お腹の中の赤ちゃんを意識しながらの生活に変わります。新しい命にわくわくと期待が膨らむ反面、大丈夫かなと不安も抱きます。出産後も同じで喜びと共に日々の子どもの世話に疲れたり、疑問や不安も出てきたりします。そのような中、子育ての情報は膨大で、何が正しいのかを探してしまいがちです。情報が自分の子どもと合わない時、自分の子育てが間違っているのかと思い、不安な気持ちになります。そのような妊娠・出産・子育ての過程で不安な気持ちや嬉しい気持ちを仲間と共有し、子育てをひとりで行っているのではないと実感した時、気持ちに余裕が生まれ、お母さんやパートナーの安心と自信につながります。お母さんの孤立を防ぎ、赤ちゃんとお母さんの顔に笑顔がこぼれるプログラムを提供していきたいと思います。

プログラムの内容

第1回開催時に第一子妊娠5～6ヶ月前後の妊婦さんを対象としたプログラムで、産前に4回、産後に2回、全6回の様々なプログラムの内容があります。第2回目と第4回目はパートナーの方も一緒に参加できます。

第1回
6/25(土)
10:00～11:30

気持ちをほぐしましょう
仲間になって、赤ちゃんを迎える嬉しい気持ちや不安な気持ちを話し合しましょう。

第2回
7/9(土)
10:00～11:30

いのちの授業
奇跡的な出会いによって生まれた、かけがえない命について考え合い、感じ合います。
講師：下村孝枝さん（助産師）

第3回
8/20(土)
10:00～11:30

赤ちゃんの気持ち・子どもの気持ち
自分の子どものときのことを振り返ってみましょう。どんな子どもだったのかな？

第4回
9/3(土)
10:00～11:30

マタニティコンサート（二胡演奏）
お腹の赤ちゃんと一緒に音楽を楽しみましょう。
演奏：濱瀬尚美さん

第5回

赤ちゃんとおでかけ
出産のときのことや、産後の今の気持ちを話し合しましょう。

第6回

子どもの笑顔がこぼれるように
自分なりのこれからの子育てを楽しめるように考えてみましょう。

*第5回・第6回の日程は参加者の皆さんと調整します！

プログラムの目的

1. 出産、育児に関する不安や悩み、喜びなど気持ちを話し合える関係をつくること。
2. 関係ができることにより、母親の孤立を防ぎ、子育ての仲間づくりをすること。
3. 母親が自己肯定感を育むことでお腹の中にいる時から、子どもの主体を意識し、子どもの権利を守って子育てしていけること。
4. お腹の赤ちゃん自身、生まれ出る力と意志を持っている。そこで母親や家族が妊娠期をどのように送ればいいのか考える機会にすること。更には、お腹の中の赤ちゃんと一緒に出産に臨むことで幸せな出産をすること。

ハローベビープログラムは・・・

カナダで生まれた子育て中の親支援プログラム「ノーバディズ・パーフェクト」をもとにつくられました。

子育て中の親子が孤立せず、支え合える子育てを実現していきたい。「誰も完璧ではない」からこそ、学び合い、支え合って親になります。赤ちゃんとのコミュニケーション力や親として、自分自身と子どもに対し「これでいいんだ」と思えるよう自己肯定感を高めることが子育てに必要なのです。

「人は親として生まれてくるわけではありません。私たちは皆、周りの人に助けをもらいながら、親になっていくのです。完璧な人はいません。完璧な親もいないのです。私たちにできるのは、最善をつくすことだけであり、時には助けをもらうことも必要なのです。」
(カナダ政府・子ども家庭リソースセンター編『Nobody's Perfect』ドメス出版より)

感動…！命との出会い

私は一人目が助産所で自然分娩、二人目は促進剤で陣痛誘発し分娩、三人目は逆子が戻らず帝王切開で出産しました。妊娠中はあまり実感も湧かず、自分の心と体の変化に戸惑いと不安がありましたが、その期間は自分自身のことを考える時間になったように思います。そして、生まれてきた我が子と対面し胸にのせてもらった時の感動…！産後の疲労の中、今まで実感が湧かなかったことが嘘のように、愛しくてたまらない、かけがえないものと出会った瞬間でした。

5年が経ち、ようやく、それぞれの子どもと向き合いながら毎日を楽しむ余裕も出てきました。「子育ては一人ではなくていいんだ」ということを実感し、子育て世代のママたちや、地域の人たちとの繋がりを大切にしながらこれからも育ち合っていければと思います。

(5才・3才・1才のお子さんを持つお母さんの体験談から)

